

## 事業概要

地域経済動向調査により本市の経済動向を把握するとともに、仙台市中小企業活性化会議により中小企業の活性化に関する重要な事項について調査審議を実施し、適切かつ効果的な経済産業政策の推進を目指す。

## 事業の詳細

### 仙台市中小企業活性化会議

- 平成27年度より仙台市中小企業活性化条例第9条に基づき設置。
- 中小企業の経営者、中小企業振興団体の代表者、学識経験者などで構成。
- 中小企業活性化施策等の実施状況を検証するとともに、今後の施策展開について調査審議。

### 【目標】

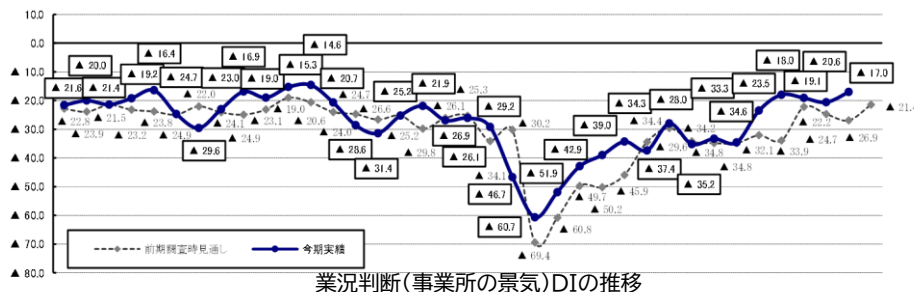
会議開催回数:4回



中小企業活性化会議の様子

### 地域経済動向調査

- 市の経済動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進するための基礎的な資料とするため、仙台商工会議所と共同で四半期毎に調査を実施。
- 調査は次の2種類で実施。
  - 企業経営動向調査  
業種や規模別に抽出した市内の事業所1,000箇所に対して、郵送によりアンケート調査を実施。
  - 主要経済指標の動向調査  
市内の経済活動の推移をみるための資料として仙台市の産業関連資料、国、県、金融機関等の経済関係資料を集約。



## 事業概要

将来的に地域中核企業への成長が見込まれる企業に対し、集中的・継続的な支援を行うことで、企業の抱える課題の解決を後押しし、地域中核企業への成長促進を目指す。

## 事業の詳細

- 支援対象
  - ・ 地域中核企業への成長が見込まれる市内中小企業
- 支援内容
  - ・ 経営課題解決等に資するコンサルティング支援
  - ・ 経営課題解決等の取り組みへの費用補助（補助率2/3、上限500万円）
  - ・ 他の個別支援メニューとの連携
- 効果
  - ・ 支援企業の短期間での課題解決・成長促進
  - ・ ロールモデル創出による後続企業の増加
  - ・ 市内総生産の増加

### 【目標】

支援企業数:5社程度

### 【スキーム】



## 事業概要

地域中核企業としての要素を持ち、市内中小企業のロールモデルとなり得る企業を紹介する専用サイトを構築し、企業の優れた取組等の情報発信やイベント等を通じて、企業の認知度向上や市内中小企業の変革機運の醸成を目指す。

## 事業の詳細

### ● 内容

- 専用サイトを構築し、市内中小企業のロールモデルとなり得る企業の優れた取組等を紹介
- 優れた取組等の紹介や企業間ネットワークの構築に資するイベント等の開催

### ● 効果

- 優れた取組を行っている企業の認知度向上
- 市内中小企業の変革機運の醸成
- 市内中小企業のネットワーク構築、強化

### 【目標】

専用サイトでの事例紹介数:10件程度

### 【スキーム】

専用サイト・SNSでの  
企業の優れた取組等の周知



優れた取組事例の共有や  
企業間ネットワーク強化につながる  
イベント等の開催



企業の認知度向上・変革機運の醸成へ



# 中核人材養成プログラム

(事)組織活性推進課(商業・人材支援課)

連絡先:022-214-7338

令和6年度当初予算額:8,000千円

基金

## 事業概要

中小企業の中核を担う若手人材(主に20~30代)を対象に、プロジェクトマネジメントの学習と実践を組み合わせた研修プログラムを実施し、ビジネススキルの習得を通じた参加者の業務生産性向上とそれによる組織への波及効果によって、企業の競争力強化を目指す。

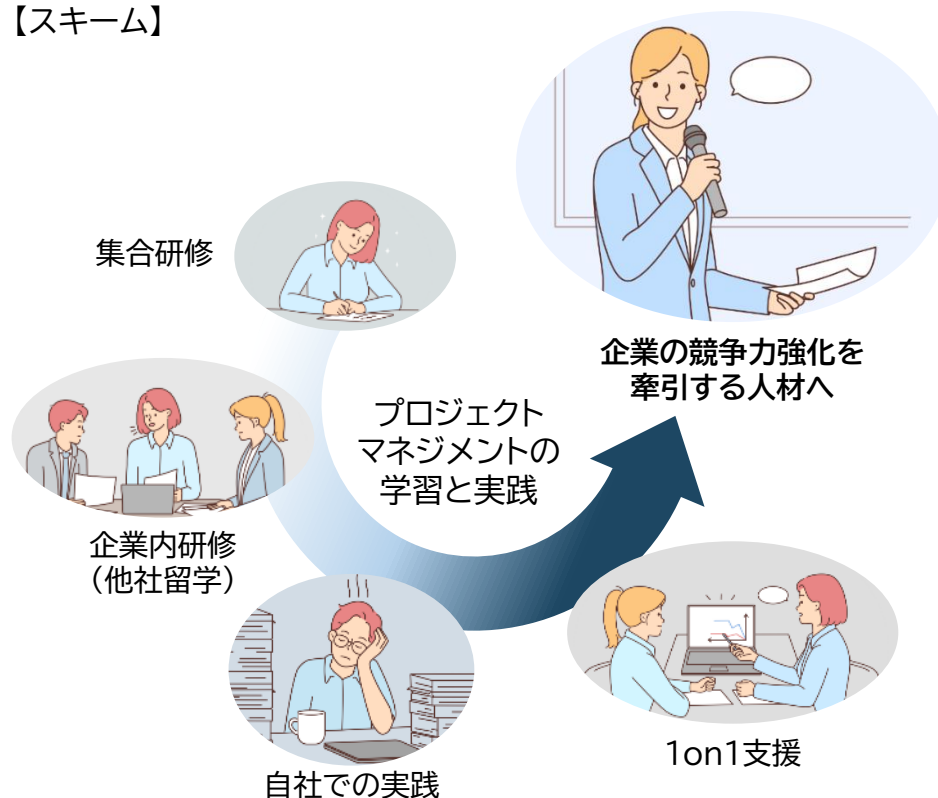
## 事業の詳細

- 対象
  - ・ 中小企業の中核を担う若手人材(主に20~30代)
- 内容
  - ・ 集合研修や域外企業での企業内研修(他社留学)
  - ・ 自社でのプロジェクトマネジメント実践
  - ・ ビジネスメンターによる1on1支援
- 効果
  - ・ 既存人材の課題解決スキルの向上・中核人材としての成長
  - ・ 人材育成による中小企業の競争力強化

### 【目標】

プログラム参加者数:10人程度

### 【スキーム】



# 若手人材確保等による組織文化変革促進

商業・人材支援課

連絡先:022-214-7338

令和6年度当初予算額:5,000千円

基金

## 事業概要

成長意欲を持つ市内中小企業に対し、中核人材候補となり得る若手人材の受け入れに向けた組織体制整備等を支援するとともに、若手人材を企業にマッチングし、その活躍を促すことにより、市内中小企業の競争力強化を目指す。

## 事業の詳細

### ● 内容

- 若手人材に対する理解の促進や働きやすい組織環境づくり等に関するセミナーの開催
- 企業と若手人材とのマッチング支援
- 企業の組織体制・文化の変革に係る助言
- 若手人材に関する求人情報の掲載や、求人内容の磨き上げ
- 企業にマッチングした若手人材へのフォローアップ

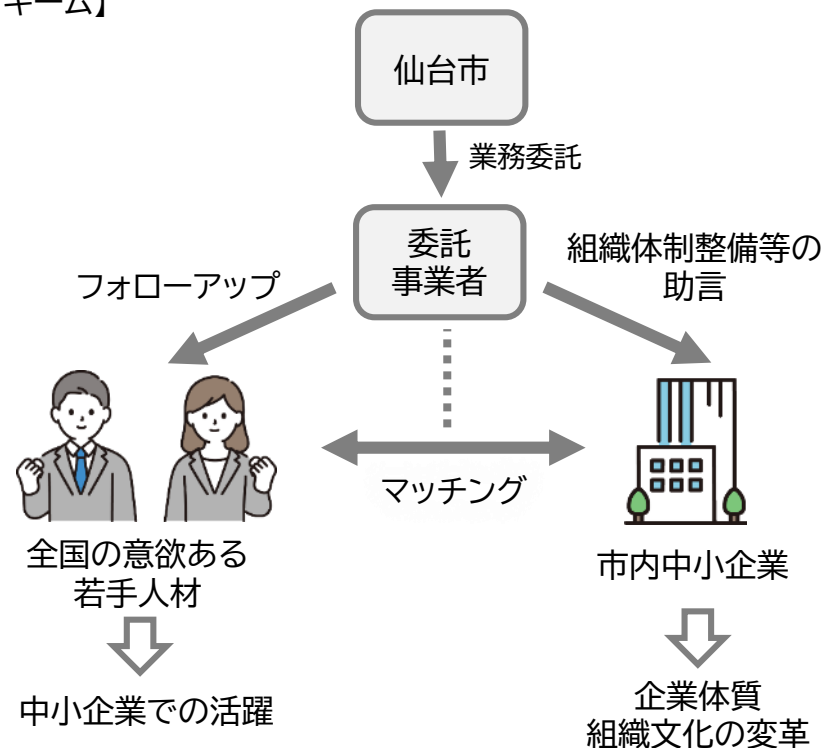
### ● 効果

- 優秀な若手人材が活躍できる企業体質・組織文化への変革
- 全国からの優秀な若手人材の確保による競争力強化

### 【目標】

支援企業数:10社程度

### 【スキーム】





## 事業概要

市内中小企業の新事業展開や生産性向上、高付加価値化、販路開拓、ブランディング等の取組みに対し、補助金を交付することで、企業の競争力強化や変革の促進を目指す。

## 事業の詳細

### ● 対象者

- ・ 市内に本店を置く中小企業者等

### ● 補助金支給額

- ・ 補助金額 上限300万円(補助率1/2)

### ● 対象経費

- ・ 新事業展開に要する経費
- ・ 生産性向上に要する経費
- ・ 高付加価値化に要する経費
- ・ 販路開拓に要する経費
- ・ ブランディングに要する経費

### 【目標】

支援件数:10件程度

### 【対象となる取組の例】



- ・ 新たな商品・サービスの開発
- ・ これまでとは異なる市場への参入



- ・ 生産性の向上を目的とした新たな設備やシステムの開発・導入



- ・ 既存商品の高付加価値化やリブランディング

# プロフェッショナル人材活用による中小企業の課題解決支援

中小企業支援課

連絡先:022-214-7338

令和6年度当初予算額:27,005千円

基金

## 事業概要

自社の経営資源だけでは経営課題の解決が難しい市内中小企業に対して、課題解決のノウハウやスキルを持つ外部のプロフェッショナル人材をマッチングし、一定期間、プロ人材が当該企業の経営者等とともに課題解決に取り組むもの。併せてプロ人材活用による経営課題の解決事例をロールモデルとして広報することで、中小企業の有効な課題解決手法として周知することを目指す。

## 事業の詳細

### ● 支援対象

- 市内に本店を置く中小企業のうち、プロ人材を活用して経営課題の解決に取り組む意欲のある者

### ● 内容

- 市内中小企業が抱える課題に合わせて、課題解決のスキル・ノウハウを有するプロ人材をマッチング。
- マッチング成約等に係る経費等(プロ人材の人件費を除く)を本市が負担(1社あたり150万円まで)。
- マッチングしたプロ人材による企業が抱える課題解決の支援。
- 課題解決の進捗確認等のフォローアップ。
- 本事業の成果を周知広報し、市内中小企業の新たな課題解決の手法として普及啓発を図る。

(本事業で支援する中小企業は、プロ人材の人件費を負担する)

### 【目標】

支援件数: 10~15社程度

### ● 支援事例

#### 【人材採用力の強化】

専門職の人材確保と人材紹介会社へ支払う採用コストが課題だったが、プロ人材の支援により、求職者目線で自社の魅力を潜在的なターゲットに届けられるようになるとともに、求人が見られているか数値で分析できるようになり、人材採用力の強化・内製化を実現した。



プロ人材による対面支援の様子

## 事業概要

市内中小企業の株式上場準備に係る課題解決を支援することにより、地域内の上場企業を生み出し、地域経済の活性化を目指すもの。

## 事業の詳細

- 内容
  - ・ 「仙台未来創造企業」認定企業(※)の上場準備段階に応じた個別支援  
※仙台未来創造企業  
…上場の実現性があり、上場実現に向けて集中的な支援を行う対象として昨年度までに本市が認定した企業(12社)
  - ・ 新規支援先企業の公募・選定及び個別支援(1~2社程度)
  - ・ 支援機関等と連携したセミナー等の実施
- 効果
  - ・ 地域内の上場企業の増加による地域経済の活性化
  - ・ 上場機運の醸成
  - ・ 企業の上場準備進展による組織体制の強化等

### 【目標】

支援企業数:13社程度(認定企業含む)

- 本事業により上場を達成した企業
  - ・ 3社 (TOKYO PRO Market2社、スタンダード1社)



上場達成企業の市長表敬の様子



## 事業概要

地域経済の活性化と、若者の地元定着等を促進するため、【売り手よし】【買い手よし】【世間よし】の「三方よし」に、社員にとってより良い職場環境づくりに取り組む【働き手よし】を加えた「四方よし」な取り組みを行う市内中小企業を表彰・紹介し、その取り組みを後押しするとともに、優れた事例を幅広く発信する。

## 事業の詳細

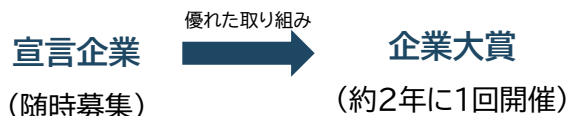
### 仙台「四方よし」宣言企業

- 市内に本社又は本店を置く中小企業者(みなし大企業を除く)を対象に毎年募集を行う。
- 登録メリットは、宣言企業ロゴマークの使用、ホームページ等での取り組み内容の発信など。

### 仙台「四方よし」企業大賞表彰



- 仙台「四方よし」宣言企業の登録企業を対象に、2年に1度程度募集を行う(令和6年度実施予定)。
- 受賞メリットは、受賞企業ロゴマークの使用、イベント等でのPR機会の提供など。



### 【目標】

令和8年度までの大賞・優秀賞・宣言企業の登録社数：  
 合計52社

- これまでの受賞企業一覧(18社)

大賞	お茶の井ヶ田(株) / (株)サイコー / (株)セレク ティー(個別教室のアップル 家庭教師のアップ ル) / (株)未来企画 / アクアビット・ファクトリー(株)
優秀賞	スモリ工業(株) / (株)ナナイロ / ハリウコミュニ ケーションズ(株) / (株)グッドツリー / (株)清月記 / (株)ミツイ / (株)ユーメディア / (株)関・空間設計 / (株)深松組 / ゴリラガードギャランティ(株) / (株)日専連ライフサービス
特別賞	(株)サムライアロハ / 東洋緑化(株)

※宣言企業は32社

## 事業概要

地元中小企業の持続的発展に向けて、専門家による相談対応やセミナーを開催し、新事業展開や商品開発等、中小企業の変革と成長をワンストップで支援する。

## 事業の詳細

### 【支援対象】

仙台圏の中小企業、小規模事業者等

### 【支援内容】

#### 個別相談

第一線で活躍する多様な専門家による相談対応の実施により、ビジネスモデルの転換や新商品・サービスの開発、新規事業展開、新たな市場の開拓など、変革・成長の取組をワンストップで支援する。

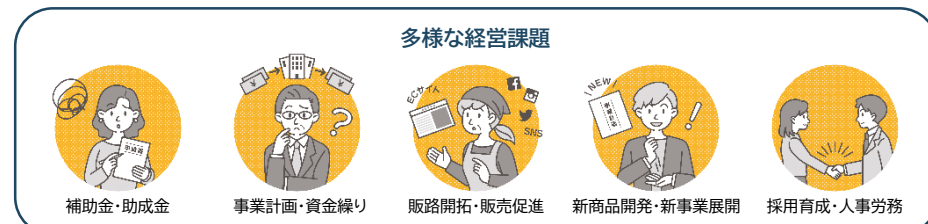
#### セミナー

変革・成長に活用できる支援制度の紹介や活用企業による事例紹介、その他支援ニーズの高いテーマについての講演等を実施する。

### 【目標】

相談件数:2,250件(延べ)

### 【スキーム】



## 事業概要

全国的な課題となっている事業承継を促進するため、市内の事業承継を考えている経営者や後継者等を対象に、事業承継の必要性等を伝えるセミナーを開催する。また、関係支援機関等との連携を図りながら事業承継の啓発、促進に取り組む。

## 事業の詳細

### 事業承継セミナーの開催

- 事業承継を検討している経営者等を対象に、支援機関や金融機関と連携したセミナーを開催し、事業承継の必要性等の啓発を行う。

#### 【目標】

セミナー参加者数:延べ50名



令和5年度セミナーの様子

### 無料相談窓口

- 仙台市中小企業応援窓口(産業振興事業団内)や、事業承継・引継ぎ支援センターと連携して、事業承継に関する相談に幅広く対応する。

### 令和5年度実施状況

- 事業承継セミナー(2回)
- 後継者塾プレセミナー
- 後継者塾(5回)



後継者塾の様子

## 事業概要

市場環境の変化や販売機会の減少に苦しむ地元中小企業等関係機関が連携し、各々の強みを生かしながら仙台市域内外への販路開拓に取り組むもの。

## 事業の詳細

### 各関係機関の強みを活かした支援の推進

仙台市産業振興事業団を中心に、販路開拓に関して強みを持つ域内外の関係機関が連携して、地元中小企業の販路開拓を支援する。

### 域内外への販路開拓支援

- BtoCの販路開拓に強みを持つ協力小売事業者と連携した実店舗における委託販売やECサイトを通じた販売支援等を行う。
- BtoBの販路開拓に強みを持つ協力卸売事業者と連携した商談支援等を行う。
- 首都圏で開催される大規模な展示会に出展し、数多くのバイヤー等との接触を図る。

### 地元中小企業の商品・サービスの魅力発信

域内外での商品販売やホームページ、ECサイト等を通じて、地元中小企業の魅力発信を行う。



「都の杜・仙台」ECサイト

### 【目標】

事業を通じた商品・サービスの売上額:50,000千円



# 新商品・サービス開発支援

(事)販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先:022-724-1122

令和6年度当初予算額:4,100千円

## 事業概要

付加価値の高い新商品または新サービスの開発を行おうとする事業者を対象に、マーケッターやデザイナーなど複数の専門家によるチーム支援を実施する。

## 事業の詳細

### 【支援対象】

市内の中小企業者

### 【支援内容】

- リサーチ・デザイン費等の支援:リサーチ費、デザイン費、撮影費、食品分析費、弁理士費用など外部専門家等に支払う委託費を最大80万円事業団が支援する。
- 支援チームによる支援:仙台市産業振興事業団のビジネス開発ディレクターをはじめ、各企業に合わせた支援チームを編成する。
- リサーチからプロモーションまでの一貫した支援フロー:商品開発に必要なリサーチから、企画検討、マーケティング、プロモーション等を、一貫した流れで支援する。

### 【目標】

新商品/新サービスの開発件数:合計5件



令和5年度開発商品・サービス(一例)



# 「新東北みやげコンテスト」開催

(事)販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先:022-724-1122

令和6年度当初予算額:5,049千円

基金

## 事業概要

東北の中小企業者が開発した地域産品を対象に、東北の新しいおみやげを発掘・表彰することで商品の付加価値向上を図るとともに、審査員であるバイヤーの持つ販路や媒体等のリソースを活用した売上向上支援を行う。

## 事業の詳細

### 【対象製品】

東北地域の中小企業者が開発した商品で、発売後概ね2年以内のもの

### 【事業内容】

- 一次審査により、エントリーのあった商品の中から、東北の新しいおみやげとしての魅力について総合的に審査し受賞商品を選定。
- 受賞商品の中から、商品PRやサンプルの試食等の審査を行い、最優秀賞、優秀賞、特別賞を選考。
- 12月下旬より、受賞商品の販売会を開催。



コンテスト表彰式の様子

### 【目標】

マッチング件数:130件



令和5年度最優秀賞  
「無添加 浜ののりだれ 食べ比べ3種セット」



令和5年度優秀賞(一例)  
「はちみつ2種詰め合わせ」



販売会の様子

# バイヤーとの個別マッチング支援

(事)販路開拓支援課(中小企業支援課)

連絡先:022-724-1122

令和6年度当初予算額:1,183千円

基金

## 事業概要

販路開拓コーディネーター(ビジネス開発ディレクター)が、オンライン商談カタログを活用しながら地元企業とバイヤーとのマッチングを支援するもの。

## 事業の詳細

### 【支援対象】

東北地域の中小企業者

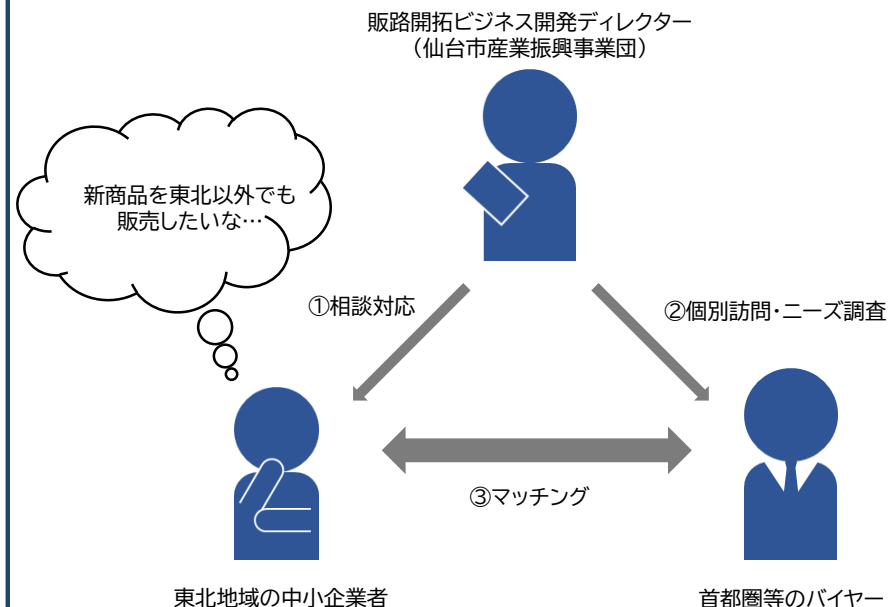
### 【支援内容】

- 販路開拓ビジネス開発ディレクターの配置:販路開拓コーディネーターが地元企業とバイヤーとのマッチングを行い、取引の拡大に繋げる。
- オンライン商談カタログの運営:BtoB取引に必要な地元企業の商品情報をオンライン上に掲載し、バイヤーと地元企業との円滑な商談マッチングに繋げる。

### 【目標】

マッチング件数:100件

### 【支援イメージ】



# 御用聞き型企業訪問事業

(事)開発支援課(中小企業支援課)  
連絡先:022-724-1212  
令和6年度当初予算額:14,598千円

## 事業概要

地域企業課題解決マイスターによる「御用聞き型企業訪問」や産学連携セミナー「寺子屋せんだい」等により、中小企業の新商品開発、工程改善及びビジネスマッチング等を支援する。

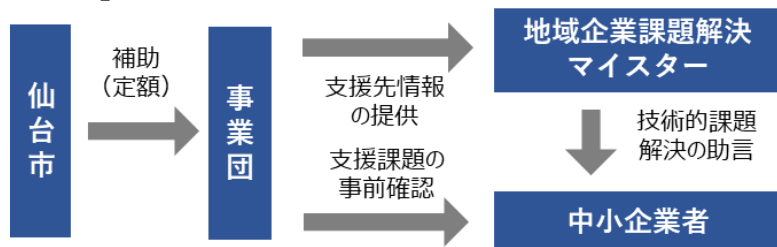
## 事業の詳細

### 御用聞き型企業訪問

- 地域企業課題解決マイスター、仙台市産業振興事業団職員、仙台市職員及びビジネス開発ディレクターが企業を訪問して技術課題等を抽出し、解決に向けた助言等を行う。

【目標】 個別相談件数:50件

【スキーム】



御用聞き型企業訪問の様子

### 寺子屋せんだい

- 先端技術の活用方法や研究施設の紹介を踏まえた講義等と産学官が一堂に集う交流会がセットとなったサロン形式のセミナーを実施する。

【目標】

開催回数:9回



寺子屋せんだいの様子

### 産学連携専門家派遣

- 地域企業課題解決マイスターの専門外の技術分野について、大学教授等を産学連携専門家として派遣し、技術相談や助言、産学連携コーディネート等の実施により課題解決を図る

【目標】 実施回数:7回

# 東北地域ものづくり企業連携事業

(事)開発支援課(中小企業支援課)  
連絡先:022-724-1212  
令和6年度当初予算額:468千円

基金

## 事業概要

東北域内企業のニーズ・シーズの共有や企業誘致を見据えた次世代放射光施設ナノテラスのPRを目的として、東北6県等の産業支援機関職員を本市に招請し、東北・北海道・首都圏産業支援機関連携ネットワーク会合(都市交流会合)を開催するとともに、産業支援機関同士のネットワークを通じ、企業間のマッチング支援を行う。

## 事業の詳細

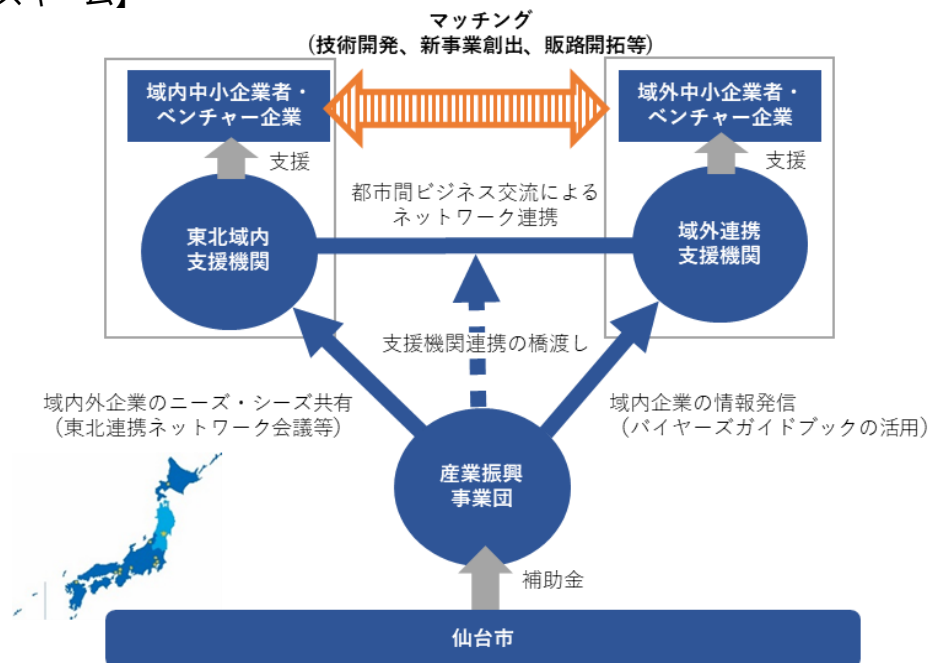
### 【事業内容】

- 東北域内外支援機関とのネットワーク連携強化:東北連携ネットワーク会合等において東北域内外支援機関の職員等が情報交換を行う機会を設け、顔の見える関係構築強化を図る。
- 東北域内企業のニーズ・シーズ情報マッチングと橋渡しの推進:東北域内ものづくり企業のニーズ・シーズを域内外支援機関と共有することにより、県域を越えた企業間のマッチング(技術協業、新事業創出、販路開拓等)を促進する。
- 広域プロモーション支援:東北域内企業の製品技術の特徴を掲載した『ガイドブック』等を活用し、広域なマッチング情報の発信を行うとともに自治体間で連携したプロモーション支援を実施する。



東北・北海道・首都圏地域産業支援機関連携会合

### 【スキーム】



【目標】 技術提携件数:7件 経済効果:総額42,000千円



## 事業概要

市内中小企業の活動拠点として大規模ホール、セミナールーム、会議室を備えた施設を運営するほか、中小企業向けセミナー・イベントを通じて中小企業の活性化を図る。

## 事業の詳細

### 【事業概要】

仙台市中小企業活性化センター(AER5～7階)の運営管理  
(指定管理者) 仙台市産業振興事業団・東北共立管理グループ  
(指定管理期間) 令和4年度～令和8年度

### 施設運営

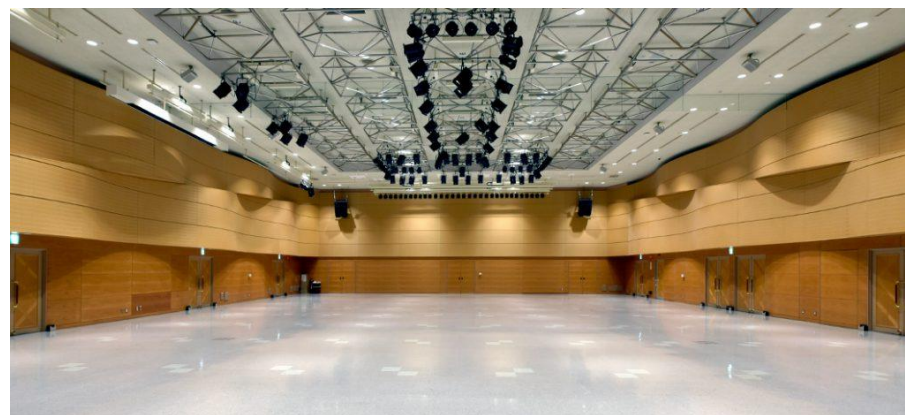
展示会やイベント・セミナーなど様々なビジネスシーンに活用可能な多目的ホール、セミナールーム、特別会議室、主催者・来賓控室等の貸出を行う。

### 中小企業向けセミナー・イベントの開催

中小企業や個人事業主を対象としたセミナーや展示会の主催を通じて、市内中小企業等の経営支援を行う。

### 【目標】

使用料収入:4,000万円



多目的ホール



セミナールーム



特別会議室



## 事業概要

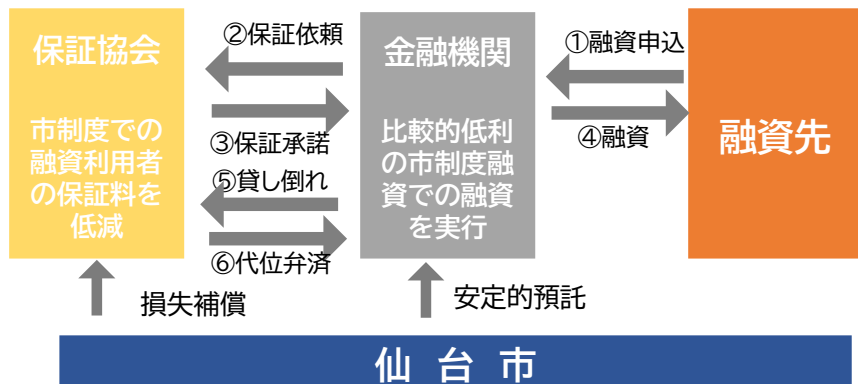
国の保証制度を活用した低利・固定・長期返済期間の融資制度を運用し、市及び信用保証協会が地域の中小企業者等の信用補完と貸倒れの際の金融機関の損失補償を行うことにより、円滑な資金調達を支援する。加えて、本市制度融資の対象資金により資金調達を行った際に信用保証料等の補給を実施し、資金繰り支援を行う。

## 事業の詳細

### 中小企業融資制度の運営

- 本市制度融資を取り扱う金融機関に対し、融資額に対応する額を預託金として預けることにより中小企業者への円滑な資金調達を促す。(預託による融資枠: 49,243,900千円)
- 借入金を返済出来なくなった中小企業者に代わり金融機関に弁済をした信用保証協会に対し、損失補償を行うことで、融資制度の実効性を確保する。

### 【スキーム】



### 信用保証料補給

【対象者】 下記の本市制度融資を活用して資金調達を行った中小企業者

#### 【補給対象融資】

- 起業家支援資金
- 経済変動対策資金(コスト負担軽減支援関連)
- 経済変動対策資金(不況関連/原油価格上昇に伴いセーフティネット保証5号の認定を受けたもの)

【補給額】 当初支払い保証料額の1/2 【目標】補給件数: 250件

### 復旧・復興に係る中小企業融資利子・信用保証料補給

東日本大震災により被災した中小企業者が対象の本市制度融資を利用した場合に支払った利子・保証料を3年間補給する(新規受付は終了)。

### セーフティネット認定システム利用料

中小企業融資制度を利用する際に必要なセーフティネット認定について申請受付を電子化するもの。

# 資本性劣後ローン連動型給付金

中小企業支援課

連絡先:022-214-1003

令和6年度当初予算額:43,200千円

基金

## 事業概要

新規事業や経営改善、事業再生等に取り組む中小企業者が、日本政策金融公庫または商工組合中央金庫による資本性劣後ローンや民間金融機関等からの協調支援により財務体質の強化と資金繰り改善に取り組む場合に、その利子額相当分の給付金を支給する。

## 事業の詳細

### 【対象者】

- 日本政策金融公庫又は商工組合中央金庫の資本性劣後ローンが実行された下記のいずれかの者
  - ・ 市内に本店を置く中小企業者
  - ・ 市内に主たる事業所又は店舗を有する個人事業者

### 【対象資金】

- 新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付
- 民間金融機関からの協調融資

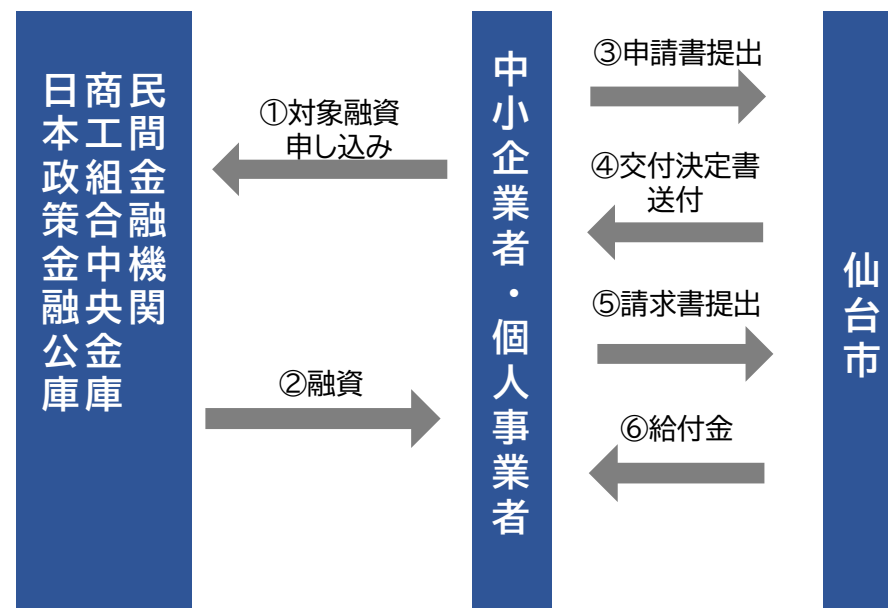
### 【給付額】

- 資本性劣後ローンの利子額相当分
- 協調融資の利子額相当分
  - ※初年度金利等に基づき算出した最長5年分の利子額
  - ※給付上限額:一事業者当たり500万円

### 【目標】

給付件数:25件

### 【スキーム】



# 経営環境変化対応資金(セーフティネット貸付) 連動型給付金

基金

中小企業支援課  
連絡先:022-214-1003  
令和6年度当初予算額:1,000千円

## 事業概要

原油価格や物価の上昇等により事業活動に影響を受け、日本政策金融公庫の原油価格上昇等に係る経営環境変化対応資金(セーフティネット貸付)を利用した中小企業者等に対し、利子額相当分の給付金を支給する。

## 事業の詳細

### 【対象者】

- 日本政策金融公庫の経営環境変化対応資金(セーフティネット貸付)が実行された下記のいずれかの者
  - ・ 市内に本店を置く中小企業者
  - ・ 市内に主たる事業所又は店舗を有する個人事業者

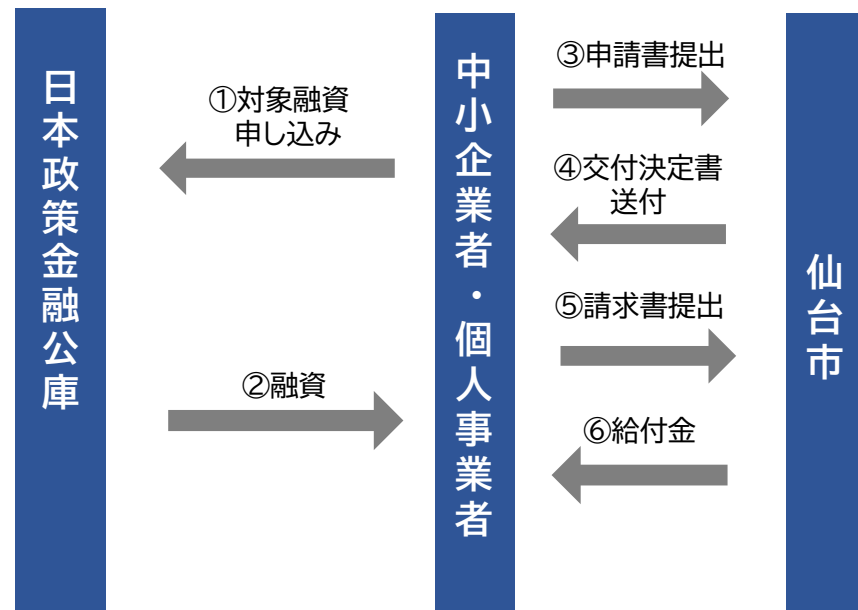
### 【給付額】

- 経営環境変化対応資金(セーフティネット貸付)の利子額相当分
  - ※ 契約時の金利に基づき算出した3年分の利子額
  - ※ 給付上限額:一事業者当たり100万円

### 【目標】

給付件数:2件

### 【スキーム】



# GX促進関連融資にかかる国の利子補給事業連動型給付金・信用保証料補給

中小企業支援課

連絡先:022-214-1003

令和6年度当初予算額:8,306千円

基金

## 事業概要

省エネ・再エネ設備などへの投資を行う市内中小企業に対し、国の利子補給事業を活用して資金調達を行う際に、当該事業と連動した給付金を支給することにより、GXの推進や生産性向上等の支援に取り組む。また、本市制度融資(杜の都・GX促進資金)を活用して省エネ・再エネ設備投資等に取り組む中小企業に対して、宮城県信用保証協会に支払う信用保証料を補給し、資金繰り支援を行う。

## 事業の詳細

### 国の利子補給事業連動型給付金

#### 【事業内容】

- 国が実施する利子補給事業を活用して省エネ・再エネ設備投資等に取り組む中小企業に対して、当該事業の対象融資にかかる利子の自己負担額相当分を給付金として支給する。

#### 【給付金の対象となる国の利子補給事業】

- 省エネルギー設備投資利子補給金(経産省)
- 地域脱炭素融資促進利子補給事業(環境省)

#### 【給付額】

- 償還約定表等に定められた当初年利の5年間の利子相当額から国の利子補給相当分(最長5年間)を差し引いた額

※給付上限額:一事業者当たり500万円

【目標】 給付件数:2件

### 信用保証料補給

#### 【対象者】

- 本市制度融資を活用して省エネ・再エネ設備投資等に取り組む中小企業のうち、宮城県信用保証協会からの保証を受ける者

#### 【補給対象融資】

- 杜の都・GX促進資金
  - ※地域産業活性化融資のうち、省エネ・再エネ設備投資等に係るもの
  - ※融資限度額:1億円、利率:1.0%、期間:15年(運転・設備)、保証料率:保証協会所定

#### 【補給額】

- 当初支払い保証料額の1/2

【目標】 給付件数:2件

## 事業概要

商店街エリアの魅力と求心力の向上を図るため、商店街が実施する賑わい創出や回遊性の向上、個店の売上向上につながる取組みを幅広く支援する。

## 事業の詳細

### 【対象者】

- 商店街振興組合
- 地域商業振興を目的とする事業協同組合（※）
- 規約等で代表者の定めがある任意の商店会（※）
- 地域商業振興を目的とする一般社団法人（※）

※10名以上が近接して事業を営んでおり、主に小売業、サービス業又は飲食業で構成されていること

### 【対象事業及び助成率等】

通常枠	地域のお祭りやマップ作製など、地域コミュニティの担い手としての取組みや、商店街のイメージ創出、商店街情報の発信等商店街の活性化につながる取組み。 助成率等:助成対象経費の1/2以内、上限20万円
テーマ枠	本市で設定するテーマに沿った商店街の活性化につながる取組み。 助成率等:助成対象経費の2/3以内、上限30万円
チャレンジ枠	課題解決につながる新たな取組み。(審査会あり) 助成率等:助成対象経費の2/3以内、上限100万円

### 【目標】

支援対象団体へのアンケートにおける「商店街活性化に効果がある」旨の回答割合:9割以上



令和5年度活用事例:第26回お宮町秋まつり  
(宮町商店街振興組合)



令和5年度活用事例:夏まつり&河原町マルシェ  
(河原町商店街振興組合)



令和5年度活用事例:学生製作の動画を取り入れた新マップ製作事業  
(八幡町商店街ファンコミュニティ)



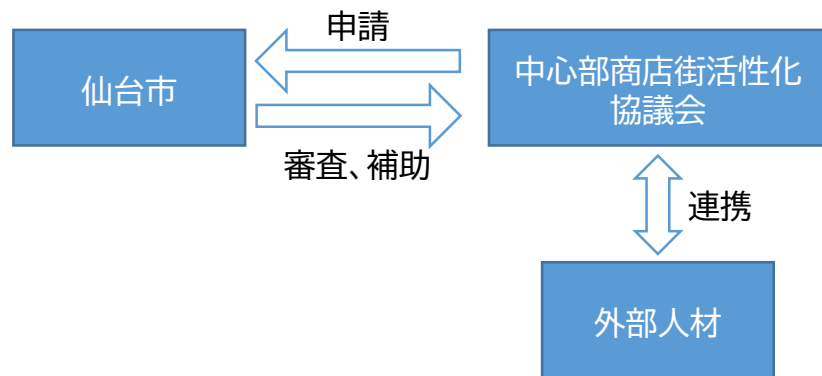
## 事業概要

地元企業の店舗減少等による商店街組織率の低下や、商店街役員の高齢化等による現在及び将来の担い手不足といった課題に対応するため、外部人材のアイデアや実行力を活かし、中心部商店街における来街者増加や回遊性向上に資する取組みを検討・実施する。

## 事業の詳細

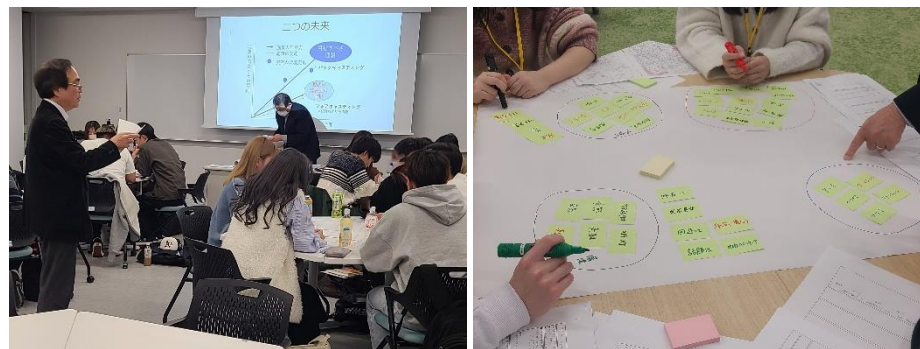
- 様々な知見や経験、実行力のある外部人材と商店街が連携し、中心部商店街エリアの価値を高め、来街者増加や回遊性向上に資する取組みの検討を進めている。

### 【スキーム】



### 【目標】

来街者満足度アンケートにおける「今後も商店街を訪問したい」旨の回答割合：8割以上



協働して検討を行う様子

## 事業概要

店舗の外装・内装改善のための講演会・ワークショップ等を実施し、実際に店舗の改善に取り組むことにより、来店者数・売上アップにつなげる。

## 事業の詳細

- 外部専門家を講師に招き、店舗の外装・内装改善のための講演会やワークショップを実施する。
- 講演会・ワークショップ受講後、各店舗において実施する外装・内装改善の取組みを支援する。
- 対象者
  - ・ 講演会…店舗経営・商業振興・まちづくり・景観向上等に関心がある個人や団体
  - ・ ワークショップ…仙台市中心部の8商店街振興組合(※)に加入し、通りに面する店舗を構える中小企業者

※名掛丁商店街振興組合、クリスロード商店街振興組合、おおまち商店街振興組合、サンモール一番町商店街振興組合、一番町一番街商店街振興組合、一番町四丁目振興組合、仙台朝市商店街振興組合、本町商店街振興組合

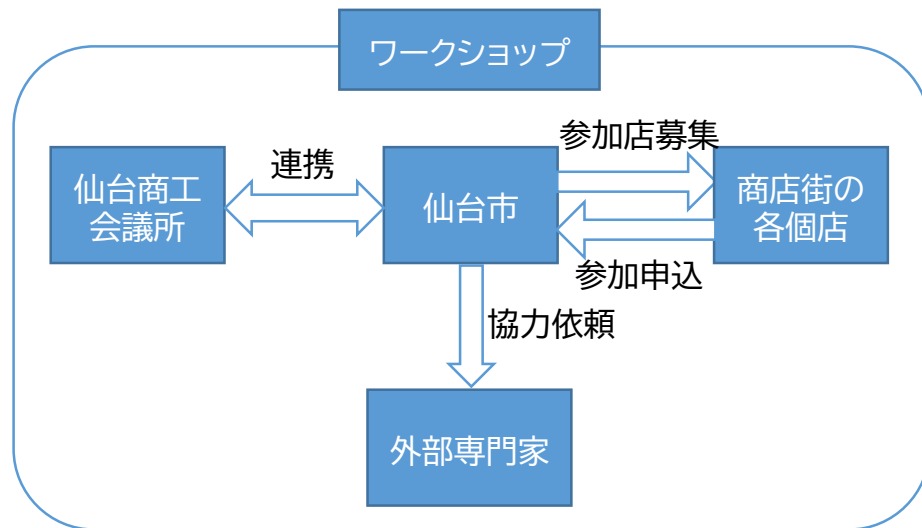


店舗改善の例

## 【目標】

参加店舗へのアンケートにおける「改善の効果を感じた」旨の回答割合:8割以上

## 【スキーム】



## 事業概要

定禅寺通活性化や本庁舎建替、勾当台公園再整備など大規模プロジェクトとの連動を図りながら、拠点性の向上及び更なる賑わいづくりを進める。

## 事業の詳細

- 一番町四丁目商店街周辺エリアにおける大規模プロジェクトの本格化により一時的な集客力の低下が懸念されることから、一番町四丁目商店街そのものを目的地とする来街者を増やす仕掛けづくりが課題。
- 想定される取組みの例
  - ・ 夜間におけるイベント(ナイトコンテンツ)
  - ・ 子どもの遊び場の設置
  - ・ ストリートステージの設置 など



一番町四丁目商店街で行われている様々なイベント



## 【目標】

来街者満足度アンケートにおける「今後も商店街を訪問したい」旨の回答割合:8割以上



一番町四丁目商店街周辺で計画されているプロジェクト



## 事業概要

外国人観光客を含む幅広い客層の国分町への来街促進につなげるため、魅力的な店舗を発信する等の取組みを支援する。

## 事業の詳細

- これまで作成していた国分町ガイドマップについて、内容を充実させるとともに、インバウンド客向けに英語版を作成する等、国分町への来街促進につながる取組みを支援する。

### 【目標】

支援対象団体が実施する参加店アンケートにおける「集客につながった」旨の回答割合: 7割以上



令和5年度作成「国分町ガイドマップ」

## 事業概要

商店街間のネットワーク強化等を図ることを目的に、市内商店街が実施する最新の活動状況等について情報交換する交流イベント(商店街サミット)の開催支援を行う。

## 事業の詳細

### 【対象者】

市内の商店街振興組合、任意の商店会 等

### 【対象経費】

講師謝金、講師旅費、会場借上費 等



令和4年度商店街サミット  
(クリスロード商店街)

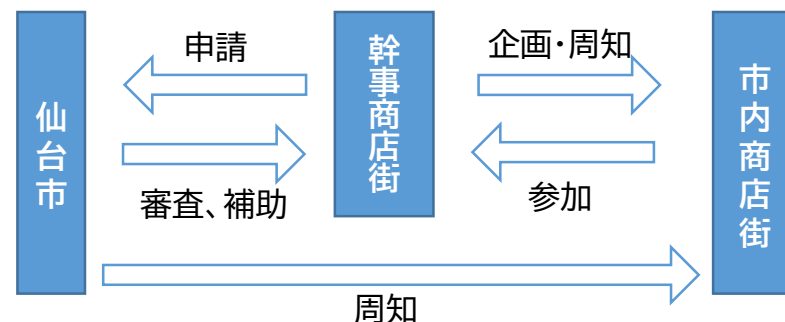


令和5年度商店街サミット  
(長町商店街)

### 【目標】

参加商店街数:10団体以上

### 【スキーム】





# 商店街ブラッシュアップ事業

商業・人材支援課

022-214-1004

令和6年度当初予算額:18,191千円

## 事業概要

安全で快適な都市機能の維持・向上と景観の保全を図り、施設の老朽化による集客力の低下を防ぐため、商店街が補修等事業を行う費用を助成する。

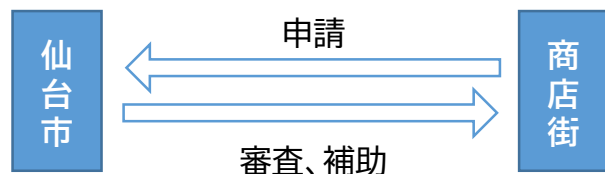
## 事業の詳細

- 商店街振興組合等が実施するアーケード補修事業等に対し補助金を交付する。
- 補助率:1/5以内

### 【令和6年度の実施内容】

- 補助対象者:クリスロード商店街振興組合
- 工事内容
  - ・ アーケード建物取り合い天井パネル改修工事
  - ・ 非常用予備発電装置更新工事 等
- 令和6年8月着工、令和6年11月竣工予定
- 総事業費:69,577千円

### 【スキーム】



クリスロード商店街外観

# 仙台で働きたい！プロジェクト (サイト運営、イベント開催)

商業・人材支援課

連絡先:022-214-1007

令和6年度当初予算額:17,926千円

基金

## 事業概要

若者の地元定着を促進するため、ウェブサイト運営及びイベント開催を通じて、若者や保護者の地元企業に対する認知度向上・理解促進に資する情報を発信する。

## 事業の詳細

### ウェブサイトによる情報発信

『就活お役立ちポータルサイト | 仙台で働きたい!』において、就職活動に関するイベント情報や地元企業で働く若手社員のインタビュー記事等を発信し、若者の地元定着を促進する。

#### 【目標】

- ウェブサイト閲覧数:月2万5千回以上
- ウェブサイト訪問者:月9千人以上



仙台で働きたい!プロジェクトのロゴ



若手社員へのインタビュー記事掲載ページ

### イベントの開催(Best Job)

学生等の若年求職者が「地元企業を知る」「地元就職を考える」機会となる業界研究イベントや企業説明会、就業体験等を実施する。

#### 【目標】

- マッチングイベント参加者:200名以上
- 就業体験の説明会参加者:150名以上
- 少人数イベント1回あたりの参加者:20名以上



マッチングイベントの様子

# 仙台で働きたい！プロジェクト (ローカルキャリア促進)

商業・人材支援課

連絡先:022-214-1007

令和6年度当初予算額:24,655千円

基金

## 事業概要

大学等低学年を主な対象に、また、外国人留学生を含め、地元企業で働くことの魅力ややりがいを浸透させるとともに、地元企業においても自社の魅力を直にアピールし、相互の理解を促進することで、地元就職及び就職後のミスマッチを防ぎ人材定着につなげる。

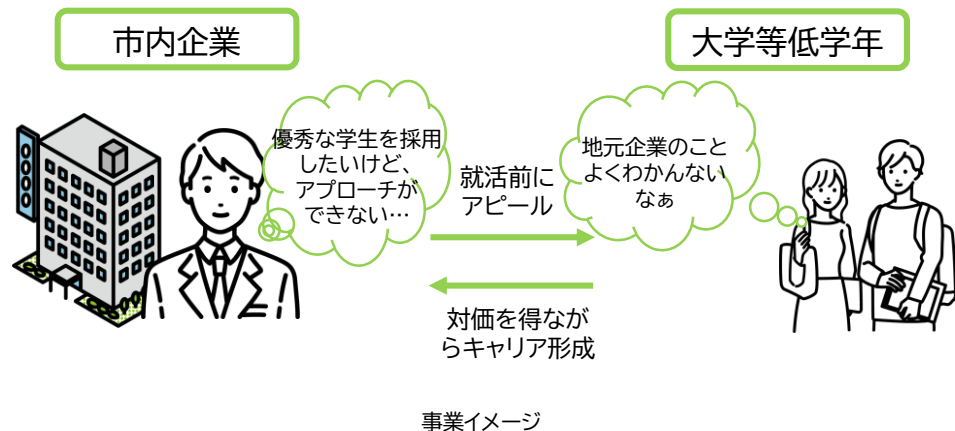
## 事業の詳細

### 有給就業体験

大学等低学年のうちから有給で地元企業で働く就業体験の機会を提供する。

#### 【目標】

- 説明会参加者:150名以上
- 有給就業体験参加者:30名以上



### 外国人留学生向け企業発見

地元高等教育機関の留学生等、高度外国人材と地元企業との交流事業を実施する。

#### 【目標】

交流会等交流事業への参加学生:20名以上

#### 【スキーム】



## 事業概要

多様化するZ世代の就職活動の実態や考え方を調査・分析し、学生の地元定着への理解促進や、地元企業向け人材確保・定着支援に関し、今後効果的と考えられる取組みや手法を探る。

## 事業の詳細

### ● 調査対象

宮城県内及び近隣県の大学4年生



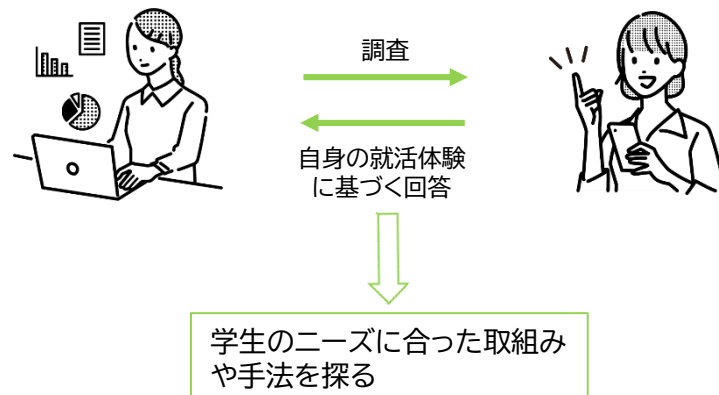
### ● 調査内容

学生が就職先を決定するうえで重視する内容や、就職活動時に必要な情報及びその収集手段等

### 【目標】

有効回答数:400件

### 【スキーム】



## 事業概要

地元就職へのきっかけづくりと地元企業の人材確保を図るため、地域の中小企業等に就職した若者の奨学金の返還を3年間補助する。

## 事業の詳細

### ● 支援対象者

令和7年度に、新卒者として以下の対象企業に正規雇用で就職する者(大学、大学院、短大、高専、専修学校専門課程の者。既卒3年以内含む)

- ・ 市内に本店を置く中小企業者、社会福祉法人、医療法人、NPO法人等
- ・ 市外に本店を置く場合は、市内に事業所があり、そこで働く者を採用する中小企業者、社会福祉法人、医療法人、NPO法人等

### ● 支援額

入社後、年間18万円を上限に3年間支援(最大54万円)

### ● 対象とする奨学金

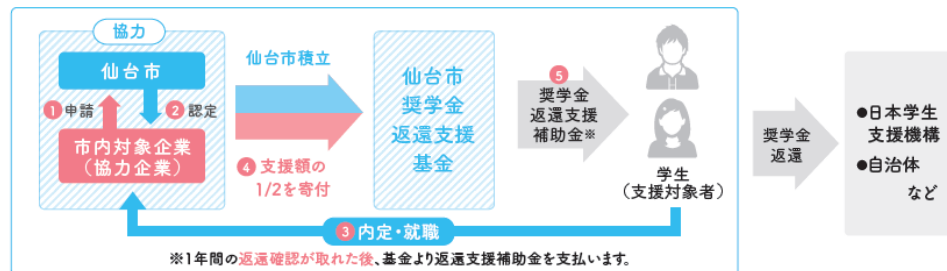
- ・ 日本学生支援機構の貸与型奨学金
- ・ 自治体を実施する貸与型奨学金 等

### ● 認定状況

- ・ 令和2年3月卒業者:65名
- ・ 令和3年3月卒業者:115名
- ・ 令和4年3月卒業者:120名
- ・ 令和5年3月卒業者:115名

### 【目標】

新規支援対象者の認定数:140名



事業スキーム



## 事業概要

地元経済団体や教育機関等と連携し、学生が地元企業の経営者や若手社員と意見交換する場を設け、職業選択や地元で働く意義、地元企業の魅力について考える機会を提供する。

## 事業の詳細

### YEG(仙台商工会議所青年部)との共催事業

仙台の若手経営者や起業人が学生とふれあう機会を創出するため、仙台商工会議所青年部と連携し、気軽に話せる交流イベントや合同企業説明会を開催する。

#### 【目標】

イベント参加学生:100名以上



令和5年度イベントの様子

### 仙台商業高校との共催事業

高校1~2年生を対象として、仙台を中心に様々な分野で活躍しているゲストティーチャーによる講座を開講し、経営者や若手社員等の成功、失敗の経験談を通じて、職業観や社会観を醸成する。

#### 【目標】

参加生徒:300名



令和4年度キャリアセミナーの様子

### 大学などのキャリア支援授業への地元企業の参加

大学のキャリアに関する授業の中で、地元企業の経営者等に事業内容や企業活動と地域との繋がりなどを語ってもらい、意見交換をすることで、職業選択・キャリアについて考える機会を提供する。

## 事業概要

地元企業の人材確保及び多様な人材が活躍できる環境構築を図るため、企業向けの組織開発プログラムや採用コンサルティング・セミナーを実施するとともに、個人(学生・求職者・在職者)のキャリア形成を支援する。

## 事業の詳細

### 人材定着・組織開発プログラム

経営者、次期経営者、リーダーの人材育成を通して、組織風土の改善、人材定着の仕組みづくりを支援するため、現代のリーダーに求められるマネジメントやコミュニケーションスキルを学び、現場での実践を通して、組織開発能力を身につけるための伴走型プログラムを実施する。

#### 【目標】

参加者:20名

### 採用コンサルティング

学生・求職者に選ばれる企業づくりを目指す採用コンサルティングを実施し、企業が抱える個別の人事課題に対して、専門家のアドバイスを交えた伴走型支援を行う。

#### 【目標】

実施回数:100回

### 採用セミナー

セミナーやワークショップ(オンライン含む)を通じて人事・人材領域におけるノウハウを提供する。

#### 【目標】

参加者:300名



セミナー・ワークショップの様子

### 個人向けキャリアコンサルティング

国家資格を持つキャリアコンサルタントによるキャリアに関する個別相談を実施する。

#### 【目標】

利用者:300名

## 事業概要

UIJターン就職による人材確保を促進するため、山形市と連携し地元企業が参加する交流イベントを開催する。また、より広域的な人材確保を見据え、山形市及び東北の主要都市と連携しながら、東北地方の担い手確保を促進するイベント等を行う。

## 事業の詳細

### UIJターン就職促進イベント

山形市と連携し、東北出身者や地方就職に興味のある社会人・学生を対象に、地元企業の若手社会人との交流イベントを開催し、地方で働く意義や魅力について意見交換する。

#### 【目標】

参加者:30名



令和5年度のイベントの様子

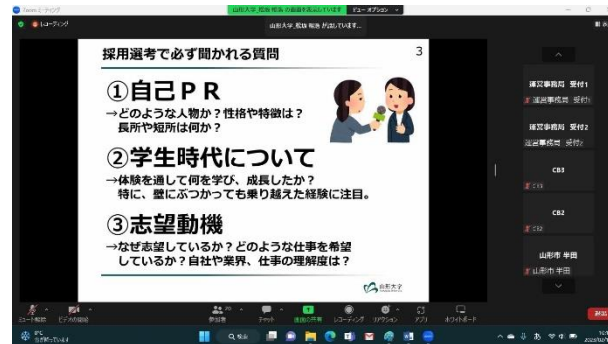
### 東北連携推進イベント

山形市及び東北の主要都市と連携し、仙台・東北での就職を検討している学生に向けて、東北の産業の特色や地元企業について情報収集ができるイベント(業界研究会等)を開催する。

参加自治体(予定):山形市、青森市、弘前市、八戸市、秋田市、盛岡市、福島市、郡山市、いわき市

#### 【目標】

参加者:70名



令和5年度のセミナー画面(オンライン開催)

## 事業概要

地域の担い手確保に資する移住を促進するため、東京圏からの移住者のうち、一定の就業要件を満たす方に対して、移住に伴う経済的負担を軽減する移住支援金を支給する。

## 事業の詳細

東京圏からの移住者のうち、地元の対象企業に就職した方やテレワーカーなどを対象に、移住支援金を支給する。

### ● 主な支給要件

#### ● 移住元での要件

一定の期間、東京23区に在住または東京圏に在住し東京23区内に通勤していること。

#### ● 移住先での要件

移住支援金対象求人への新規就業者、みやぎUIJターン起業支援補助金の交付対象者、移住元での業務を引き続きテレワークで行う方など、一定の就業要件を満たすこと。

### ● 支給額

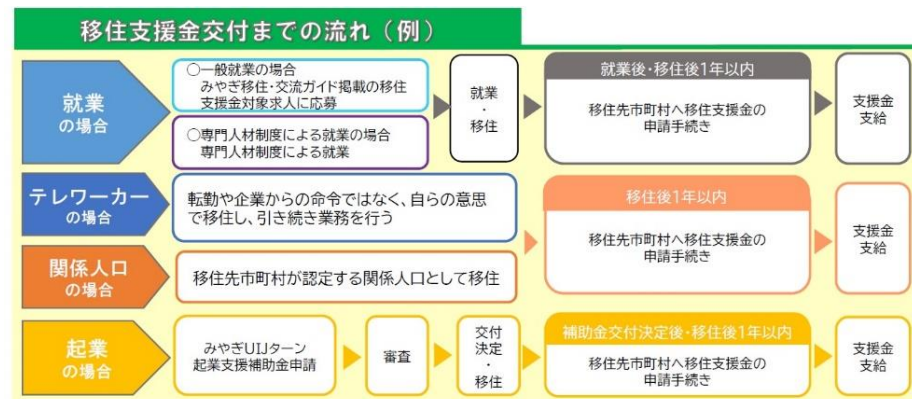
#### ● 単身での移住:60万円

#### ● 世帯での移住:100万円(※)

※18歳未満の世帯員1名につき100万円を加算。

## 【目標】

交付決定件数:70件



交付までのイメージ(令和5年度版)



## 事業概要

将来の経営者候補等となり得る高度外国人材と地元企業とのマッチングを図るため、海外の合同企業説明会へ出展するなどの取組みを行う。また、地域企業の国際競争力向上に資する人材を育成するため、企業の将来を担う若手人材の海外留学等を支援する。

## 事業の詳細

### グローバル人材確保

将来の経営者候補、事業拡大・海外展開のリーダーとなり得る高度外国人材と地元企業とのマッチングを図るため、台湾やタイの合同企業説明会への出展や大学との交流会等を開催する。

#### 【目標】

オンライン含む開催イベント等の参加者:200名



台湾 中原大学企業説明会



タイ JAPAN JOBFAIR

### グローバル人材育成支援

- 将来的な地元企業での活躍を目的に、在仙大学生等が行う海外留学やインターンシップ用の奨学金を貸与する。
- 若手社員のグローバルマインドを醸成し、海外への販路拡大を図ること等を目的に若手社員を海外へ派遣する地元企業へ補助金を交付する。

#### 【目標】

- 奨学金採択人数:2名
- 補助金採択件数:2社



令和5年度チラシ

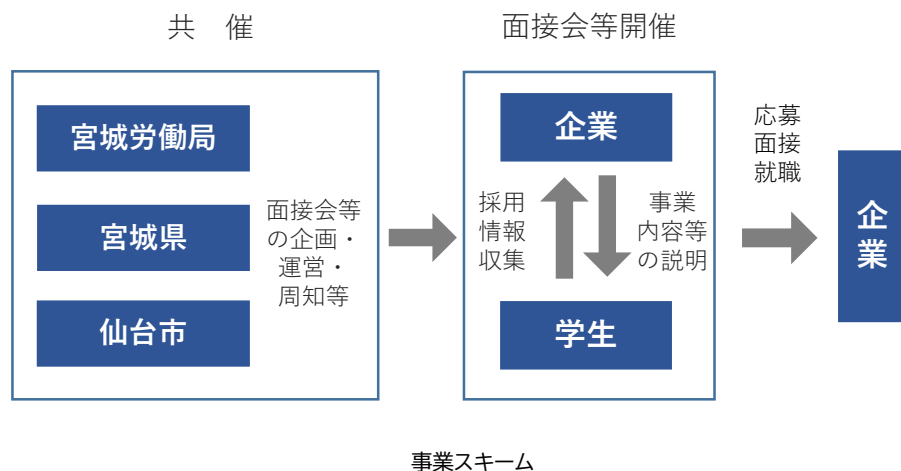


## 事業概要

地域産業の担い手となる人材の確保及び定着を促進するため、宮城労働局及び宮城県と合同で、新規大学等卒業予定者および新規高等学校等卒業予定者を対象とした合同企業面接会等を開催する。

## 事業の詳細

- 県内の新規高等学校卒業予定者を対象とした合同企業説明会および就職面接会を開催する。
- 大学等卒業予定者等(既卒3年以内含む)を対象とした合同企業説明会および就職面接会を開催する。



## 【目標】

説明会等の開催回数:4回



令和5年度の合同企業説明会の様子